



インカレ関東支部予選

***** レース再公示 *****

(本大会は緊急事態宣言の延長を受け、10月2日、3日に変更となりました。ご注意ください。)

- ・大会名：インカレ関東支部予選
- ・期日：2021年10月2～3日
- ・場所：神奈川県逗子市逗子海岸沖
- ・主催：日本ウインドサーフィン協会
- ・主管：日本学生ボードセーリング連盟関東支部
- ・協力：小坪漁業協同組合、葉山漁業協同組合、逗子マリンスポーツ連盟

1. 規則

1.1 2021-2024 セーリング競技規則（以下RRS）、付則Bおよび国際テクノ293クラス規則に定義された規則。

1.2 帆走指示書と各規則が矛盾する場合、帆走指示書を優先する。

2. 広告

2.1 各艇は主催団体により提供された広告の表示要求をされる場合がある。

3. 競技種目 テクノ 293 クラス (A17 デイビジョン)

4. 参加資格

4.1 学連在籍4年目までの者

4.2 浮力体の用意をしている選手。

4.3 未成年者が参加する場合は、保護者が責任をもつ事に同意をしていること。

4.4 本大会に出場するものは、今年度新人戦の出場資格を自動的に失う。

4.5参加艇数に応じて、上位の者から「全日本学生ボードセーリング選手権」の出場資格を与える。

5. 参加方法および参加費

Googleスプレッドシートへの選手情報を記入する。各大学専用のスプレッドシートを作り、URLを共有するので、選手情報と「全日本学生ボードセーリング選手権」の出場資格の希望の有無を締め切り日までに記入すること。また、エントリー締め切り日までに指定の振込先に参加費を振り込むこと。

参加費振込先：みずほ銀行普通預金 横浜駅前支店 口座番号2354777 JUBF日本学生
ボードセーリング連盟

エントリー締め切り 9月10日（金）

エントリー費：エキスパート 4000 円

※9月15日（水）レイトエントリー受付終了レイトペナルティーはプラス 1000 円です。

6. 日程	10月2日（土）	レジストレーション	8：30～9：00
		計測	9：00～10：00
		開会式・スキッパーズミーティング	9：50～
		最初のレースの予告信号	10：45～
		引き続きレース	
	10月3日（日）	最初の予告信号予定時刻	9：25～
		表彰 開会式	18：00（予定）

7. エキップメント

7.1 事前計測、大会期間中に計測を実施する場合がある。

7.2 ボード、セール類のスペックはテクノ 293 クラス-A17DIV.に準ずるものとする。7.3 参加選手はセールナンバーをWCR付則Gおよびセールナンバーについての ルールと解釈例について<<https://jw-a.org/member/sailno>>と、JWAのセールナンバー規定のとおり表記するものとし、これに違反した選手はWCR77のとおり本大会に参加することができない。大会参加後に表記違反が確認された場合は、本大会の全てのレースを DNC とされる。

8. 帆走指示書 当日のスキッパーズミーティングまでにノーティスボードに掲示される。

9. レースエリア 添付 1 図 は、およそのレースエリアを示す。

10. レース・コース 帆走すべきコースは、当日の公式掲示板に示される。

11. 得点

11.1 最大 8 レースを予定するが、1 レースの完了により本大会は成立となる。

11.2 4 レース以上成立の場合、最も悪い得点を除外した得点の合計で順位を決定する。

11.3 一日に行う最大のレース数は 4 レースとする。

12. 賞 エキスパートクラス：メンズ 1 位～6 位、レディース 1 位～6 位

13. 責任 各選手は自己の責任において大会に参加するものとする。主催団体、実行委員会、またはこの大会に関わる全ての関係者は、競技者の大会前大会中、大会後の死亡、怪我、病気またはその他の物質的な損害についての責任を負わない。また、各選手は以下の誓約書に同意した上で、出艇簿にサインしたときのみ出艇が許可される。

14. キャンセル エントリー後のキャンセルは認めない。やむを得ない理由によりキャンセルする場合もエントリー費は払うこと。

15. インカレ参加の有無 インカレ参加の有無欄に参加を記入し、予選を通過した場合は、原則として必ずインカレに参加しなければならない。通過後のキャンセルによる通過者の繰り上げは行わない。

16.COVID-19 感染対策について

16.1本大会は都道府県のいずれかに「緊急事態宣言」又は神奈川県に「まん延防止等重点措置」が発出された場合はPCR検査又は抗原検査を義務とします。

16.2.本大会開催に当たって

昨今の社会情勢を踏まえつつ、「新しい生活様式」として今後も安全に学生がウインドサーフィンに取り組めるような環境づくりを学連で考えていく必要があります。本項で示す内容を熟読し、遵守してください。

16.3.大会中止の可能性

本大会は、以下の項目が一つでも当てはまる場合、中止とする可能性がある。また、レースが1レースでも成立した後での中止は、予備日などの行使をせず、中止の決定をもって大会終了とする。

- ・大会期間中に COVID-19 と思われる症状を訴える選手が見つかった
- ・参加選手が国内の COVID-19 感染者の濃厚接触者であると発覚した
- ・その他、大会の開催によってクラスターが発生し得る状況になった

16.4.大会実行委員会の責任

本大会期間中の選手の健康管理及び安全管理に基づく決定事項は、大会実行委員であるJUBF 関東支部が各大学のキャプテンと連携して情報を収集した上で、JSAF作成のガイドライン「セーリング競技に関わる大会等再開時のガイドライン」に厳格に従いながらJUBF 関東支部が全ての決定を行い、その責任を負う。

但し、2.参加資格に記載の通り、各大学の参加可否については、各大学が公式に発表している基準に全選手が従っている前提とする。よって、公式に発表された活動基準を無視し、本大会に出場して何らかの問題へとつながった場合には、JUBF関東支部は一切の責任を負わない。また、本大会では陸上スタッフによって、感染対策の履行が正しく行われているか、また、諸問題が発生していないかが常に確認される。本公示に記載の内容に反していると陸上スタッフに判断された場合には、事項で説明されるペナルティを履行させる。

16.5.感染防止に対する規則違反のペナルティについて

本項で要求される内容全てを大会に出場する選手は遵守しなければならず、これに違反した選手あるいは大学は運営の定めるペナルティを履行する。具体的には、大会の成績及び出場登録を抹消し、即刻帰宅を命じる場合がある。

16.6.大会前日の積み下ろし及び練習について

各大学の積み下ろし、全選手の出艇時間、及び帰着時間を事前に管理し、海岸での3密防止に取り組む。

16.7.大会当日 感染防止策として、会場の数カ所にアルコール消毒液を設置する。また、更衣室やトイレでの3密防止のため、着替えなどは艇庫または自宅などで済ませた状態で会場に向かうことが望ましい。また、陸上では必ずマスクを着用すること。マスクを外して良いのは、出艇申告を済ませてからとし、レース後、帰着申告が終わったら速やかにマスクを着用すること。

大会当日のレジストレーションは、オンラインで行う。この際、簡単な Web 問診を行う。レジストレーションまでに体温を計測し、Web 問診上に記入すること。

出艇帰着申告は、オンライン上で行う(方法は決定し次第、キャプテンを通じて連絡する)。公示など全ての連絡事項は、LINE などのオンラインツールを用い、各大学のキャプテンを通じて連絡する。開閉会式及びスキッパーズミーティングは行わず、前日までに掲示される帆走指示書を参考に、質問があればキャプテンを通じ大会実行委員長に連絡し、返答は全体にオンラインで共有する。その他、何かあった場合は SNS または電話など直接のやり取りは避け、原則として大会本部及びその周辺への選手の立ち入りは禁止する。

16.8.その他、大会期間中に留意すること

例年、多くの大学の関係者が応援のために会場に訪れていますが、本年度については選手及び近隣住民の方々の安全を最優先し、選手または大会運営スタッフ以外の方の来場を禁止させていただきます。

17.問い合わせ先 関東支部長 春口 陸人 080-9297-9678

添付1図



誓約書

本大会参加にあたり、自らの身体の安全及び物件、所持物に関するすべての管理、判断は私個人の責任において行います。すべての直接的、間接的な損害及び、損失を大会の主催者、関係競技役員、団体に対して求償、訴訟は致しません。またスポーツマンシップに則りルール、モラル、マナーを厳守することを誓います。

大学名： _____ 大学

ふりがな 氏名	電話番号	住所	セールNo.	性別

エントリー費4000円× _____ 人 = _____ 円

氏名 _____ 印
保護者 _____ 印

氏名 _____ 印
保護者 _____ 印

氏名 _____ 印
保護者 _____ 印

氏名 _____ 印
保護者 _____ 印

氏名 _____ 印
保護者 _____ 印

氏名 _____ 印
保護者 _____ 印

氏名 _____ 印
保護者 _____ 印

氏名 _____ 印
保護者 _____ 印